

たじみすと

Tajimist July 2019

7



第1次総合計画
03~07 **7** きらめき未来予想図
—まるごと元気!多治見—

シェア工房

美濃焼の未来のために

For the future of Mino Ceramics

CONTENTS

- | | |
|---|--|
| 8・9 組織目標 | 28・29 市公式Instagramで魅力を
発信しませんか・し尿収集 |
| 10~17 生活情報 | 30・31 定期健診相談日程、8月の相談窓口 |
| 18 地球村へ行こう | 32・33 健康情報、入札情報・スポーツ情報 |
| 19 カモシカ(ニホンカモシカ)について、
第43回春日井市民納涼まつり | 34 バロー文化ホール情報 |
| 20 多治見駅西駐車場などを閉鎖します、土岐川観察館へ行こう | 35 消費生活のお話、まちづくりナビ、
おしえてらびくん! |
| 21 「生涯学習」で人生に彩りを | 36 市民病院だより、教育最前線 |
| 22 男女共同参画週間 | 37 たじみ産夏野菜レシピ、青と緑の物語 |
| 23 建築などを行う際には各種届け出をお忘れなく | 30・31 マイタウンホットニュース |
| 24・25 出資法人を公表します | 32 輝く未来 |
| 26・27 多治見市プレミアム付商品券 | |



多	治	見	空	襲	を
知	っ	て	い	ま	す
か					



1



2



3

1 身を挺^{てい}して我が子を守った小久保すみ子さん(右)。左は昌幸さん。撮影年不詳。(提供:小久保昌幸さん)

2 昭和16年ごろのJR多治見駅南口。写真には写っていないが、名古屋方面(左側)に跨線^{こせん}橋^{きょう}があった。(提供:多治見市図書館郷土資料室)

3 頭を抱えて通路に伏せた姿勢を証言する加藤当子さん。



多治見駅周辺の被害状況 1

7月になりました。7月15日は多治見空襲のあった日です。普段何げなく使っている多治見駅で起きた惨劇に気持ちを向けていただければと思います。

4機で襲来した敵機のうち小泉をパスした2機は多治見駅へ向かい、狙いの客車が停まるまで虎渓山上空で旋回しながら、客車↓多治見橋↓笠原鉄道本多治見駅周辺↓昭和国民学校(現昭和小学校)と射撃コースを絞ります。機銃弾と燃料に限りがあるからです。敵機は、目標の客車へより多くの機銃弾を散布させるため早めに射撃を始めたので、北口付近の民家にも被害が出てしまいます。岩井厚渡江^{ことえ}さんは、ものすごい爆音に驚き避難しようとしたが、命中弾で3歳と5歳の幼い我が子が命を落としてしまいます。自身も右手の指2本を失いました。

続けて、旧盆のお墓参りで満員の車内に容赦なく銃弾が撃ち込まれました。一瞬にして阿鼻叫喚^{あびきょうかん}の地獄と化します。1両目に乗っていた加藤当子^{かとう とうし}さんは突然の襲撃に訳が分からず通路に頭を抱えて伏せました。「わー、お父さんがやられちゃった」「お母さんが死んじゃった」という悲痛な叫び声に包まれたと証言します。出入口にうず高く重なった死体の山はこの世のものではない混沌とした光景であり、床に流れる血はくるぶしまで達していたそうです。

2両目に母親と乗車した小久保昌幸さんはまだ小学2年生でした。親戚のお姉さんとその婚約者と思われる男性も別席ながら同じ車両にいました(4人のうち小久保さん以外は死亡)。「射撃された瞬間、とっさに母親が私におおいかぶさり守ってくれました。銃撃が終わり母親を何度呼んでも返事がなく怖くて震えた。とにかく車外へ出ようとした時、死に際のお姉さんが何か伝えようと私の手を握ったことは今でも忘れられない」と証言します。

多治見市くらし人権課 鬼頭佳嗣



CONTENTS

— P04-05

加藤貴也さん

Kato Takaya

司電気炉製作所

<平野町>

Special Interview

玉木秀典さん



— P06-07

片山定道さん

Katayama Sadamichi

株式会社千窯

<市之倉町>

Special Interview

荻野由梨さん(陶芸家)



美濃焼の担い手を支援する多治見市は、市民向けのシェア工房を整備した人に補助金を交付しています。今回の特集は、この補助制度を利用しシェア工房を整備したお二人にお話をうかがいました。



司電気炉研究所(司ラボ)の様子。正面には陶磁器の原料である土の層(モノリス)が置かれている。

玉木秀典さん 玉木酒店代表取締役

加藤貴也さんとは、顔なじみの陶芸作家を介して知り合い、若い人たちの励みになればと「お酒」をテーマに司ラボの展示会を開催するようになりました。制作のヒントになればと思い、前回に引き続きシェア工房の利用者を酒蔵に連れ出して、酒づくりの現場を見てもらったり、杜氏の話聞いてもらったりしています。今年は日本酒 玉柏の酒蔵「蔵元やまだ（八百津町）」へ行きました。ここでの展示をきっかけに、市外から移住してきた彼らが、地元とのつながりを見つけてくれるとうれしいです。



⑤「縁があれば、店内の空いたスペースに作品を預かって展示販売しています」と笑顔で話すがせ商店街で酒店を営む玉木さん。取材当日は、フランス人作家ジェロームさんによる酒器が店頭に並べられていました。

「MONOLITH&SOILMANS NOTE(モノリス&ソイルマンズノート)」 実験的素材研究バンド

シェア工房ができたことで生まれた活動にバンドがあります。バンドというと「音楽活動？」となりますが「ある目標に向かって、グループで突破していくのはバンドだ」というノリでバンド活動と称してMONOLITH & SOILMANS NOTE(モノリス&ソイルマンズノート)を結成しました。

やきものに携わる仲間とともに土の可能性をどのように共有し伝えていくかを考え、カタチにすることが活動の軸になっています。活動発表の場として、昨年から「たじみ陶器まつり西通り」に参加しています。昨年は音のならないCDとして、CDケースに収まる大きさの陶板やピースをメンバー各自が得意とする技法、焼成方法で作り上げました。ケースを手に取り、開けた瞬間のなんともいえないリアクションや感想が印象的です。改めて土の魅力を見出すことができました。

シェア工房 Case 1

司電気炉研究所 (司ラボ)

加藤貴也さん
Kato Takaya



展示会に出品する作品を制作中の工房利用者の田中さん

さまざまな人の手と知恵を借りながら工房は完成しました。

情報が行き来する シェア工房に

私は陶磁器意匠研究所(以下、「意匠研究所」)の卒業生です。多治見には意匠研究所のほかにも、多治見工業高校専攻科もあり、全国からやきものを学びたい方が多く集まります。

やきものを学び制作をするのに適した環境ではありますが、今よりも情報や人が交流する機会が増えればより良い環境になるのではないかと思います。自身は、多治見が地元ということ

もあり、家業(電気炉製造)に従事するようになってから、窯業界を中心にさまざまな職種の方と交流するようになりました。そこで得た情報やつながりによって視野が広がり、今までとは違う視点でモノを捉え考えられるようになりました。これは、工房を作るヒントにもなっています。私は、交流を通じて、産業の担い手不足、それによる技術継承の難しさなど、窯業界を取り巻く問題も知ることができました。これらの話は、シェア工房に行き交う情報の一つになっています。

現在、4人の作家が工房を活用してくれています。意匠研究所の卒業生や



BGM 生演奏×陶芸体験
BGM LAB×MONOLITH&SOILMANS NOTE ライブ

提案の方法を変えることで興味を示してくれる人が広がり、新たなつながりができました。そして、新しい展開に発展し、実際に音源を作ろうとなったのです。陶芸を制作する課程で出る音、貫入や乾いた土が水を吸う音、粘土を練る音などを、関東を中心に活動する「BGM LAB」によって収録、編集されて環境音楽ができました。

完成時にはシェア工房を会場としてBGM生演奏×陶芸体験 BGM LAB×MONOLITH&SOILMANS NOTE ライブを行いました。陶芸とは無縁の方にも興味を持ってもらうきっかけになったと思います。

※アナログ、デジタルの技術をバランスよく使いながら、現代の生活環境に最も適した背景としての音楽を研究するユニット

多治見の未来

最近、多治見には面白いことに取り組んでいる方やお店が増えているように感じます。人とのつながりでできることは無限に広がると思うので少しでも橋渡しできればと思っています。楽しい場所やコトが増えることでより魅力的な町になればたくさんいる作家さんも活動の拠点として多治見を選んでくれると思います。これからも魅力的な町になるように、陶芸家応援団として陶芸作家さんのサポートを軸にやきものの魅力を感じ、伝えていきたいと思っています。

陶芸作家の弟子、グラフィックデザイナー、作家活動中の方など陶芸との関わり方はさまざまです。それでも、作業スペースに仕切りがなく、常にオープンな状態なので自然と会話も生まれ、また、おのの制作過程を見ることができ、お互いに刺激やヒントを得る場にもなっています。

ながせ商店街 玉木酒店での展示「伝手」

シェア工房は家賃をいただいているせんが、毎年7月に作家さんが入れ替わる、という期間限定での利用をお願いしています。入れ替えの時期にあわせて、ながせ商店街にある酒屋「玉木酒店」さんに協力いただき、毎年6月にお店の一部を利用して工房利用作家の作品展示を開催しています。展示は作品発表の場であり、売れることも大切ですが、主な目的は、玉木さんをはじめとする地域の方たちと展示を通して交流をすることにあります。実際に展示をきっかけに交流が生まれ、作品制作の依頼や空き家、空き工房の情報を得ることもできています。



友人のカメラマンが撮影した『MONOLITH&SOILMANS NOTE』のイメージパンフレット



モノリス&ソイルマンズ ノートのCD

美濃焼産業観光振興補助金



美濃焼の魅力を
補助金を活用して
広めましょう！

産業観光課
観光グループ 小林きわさん

- 対象事業 ①シェア工房整備事業
②滞在型作陶施設整備事業
③オープンファクトリー整備事業
④見本市等出展事業
- 対象経費 材料費、備品購入費、工事費、輸送費、修繕費、製作費、印刷費など
- 補助額 補助対象経費から他の制度による助成金などを除いた額の4分の3以内または2分の1以内(実施事業により異なる)
- 限度額 施設整備事業:200万円
展示会などへの出展:100万円
- 申込方法 交付申請書(ホームページからダウンロード可)と必要書類を産業観光課へ
- ※申請後公開審査会により決定
※詳細はホームページで確認
※令和元年度の募集は終了
- 問 産業観光課 森谷 TEL 22-1250

うちの会社は毎年、市内の小学3年生対象の社会見学を受け入れています。これは地場産業である美濃焼が大量生産される現場を実際に見せることが目的だと聞いていますが、これから

社会見学

て新たに照明を加えました。また、工房の使用料と光熱水費は3人合わせて月6千円と格安に設定し、焼成する場合のみ実費(ガス代)をもらうようにしました。使用できる時間についても制限を設けず、いつでも使っていけることにしました。意匠研究所を卒業して間もない彼らは、陶芸だけでは食べていけないので日中別の仕事をしている場合が多いと聞いたからです。

は、手作りの現場も同時に見学してもらえるようになります。製造工程を直に見ることで、陶磁器に興味を持ってくれる子が一人でも増えたらうれしいです。

温かく見守りたい

全国的に衰退気味の陶磁器産業ではありますが、陶器が好きで全国から集まってくる意匠研究所の若い研究生や卒業生を知り、明るい未来を想像できるようにになりました。彼らが多治見に残って、いつまでも「陶磁器」に携わってほしい。また、多治見が彼らにとって住みやすいまちになってほしい。そのために、自立できるまで温かく見守ってあげることが地元にいる私たちの役目だと思っています。

Special Interview



協力してくれて
ありがとう
ございます。

おぎのゆり
荻野由梨さん
＜滝呂町＞

意匠研究所に入所することを決め、実家のある岡崎から多治見に来たのは、今から2年前。1年コースのセラミックスラボを卒業した後、意匠研究所の職員として採用され現在に至っています。

意匠研究所を卒業した人たちのほとんどは、昼間働き、夜間に作品制作します。私も住まいの借家で作品を作っていましたが、手狭だったのと、窯が無いことで苦労していました。そんな時、千窯のシェア工房を意匠研究所の「陶芸工房バンク」で知り、ここを制作の拠点とすることを決めました。

千窯の片山さんは、私たちが主に夜間や土・日曜日にしか制作する時間がないことを理解していただき、24時間いつでも使ってもいいと教えてくださいました。他にも、水道が近くにあることや、作品を乾燥させる必要があることなど、制作に必要なことを真剣に聞いていただき、全てシェア工房に反映していただきました。とても感謝しています。

私は意匠研究所に入り、やきものを学びに来たたくさんの仲間たちとともに真剣に制作に取り組み、やきもので生きていく決意ができました。

現在の私の目標は国際展で賞を取ることです。

自分の頑張った成果を見ていただければうれしいです。



陶芸工房バンク・
物件募集についてはこちら



荻野さんの作品



上 千窯工房用に用意した焼成用のガス窯
下 株式会社千窯は陶磁器の大量生産をする会社。工場内は大型の機械が休みなく動く。



工場内の一角をビニールカーテンで仕切り工房に。5月に完成したばかりで作業道具は少ないが、もうすでに制作用の土や作品が持ち込まれていた。

量産の陶磁器製造業社長

陶磁器の大量生産をしている私の会社は、土を使って表現する陶芸や少量を手作業で制作するクラフト作品などとは真逆な存在です。それなのに、若い陶芸家のためのシェア工房を作ることになったのは、自社のオリジナル製品を新たに作る過程で、素材やデザインなどの相談に陶磁器意匠研究所(以下「意匠研究所」)へ通うことが何度もあったからです。

そこで驚いたのは、陶芸や陶磁器デザインを学ぶために全国から意匠研究所へ集まってくる若い人たちがたくさんいるということでした。多治見が彼らに

使いやすい工房

シェア工房の借主は、改修前から、山下さんに紹介していただいた意匠研究所の卒業生3人と決まっていた。工房の広さは約75㎡。改修に際しては、借主である3人から工房として使いやすいレイアウトや設備などについて詳しく聞き取り、そのとおり作りました。主なところは、乾燥室とガスシャトルキルン(焼成用のガス窯)と作業台を設置し

工場を改修

山下さんからは、研究生は意匠研究所を卒業した後、自分の作品を制作する場所が無くて困っていると聞いていました。確かに、多くの研究生が県外出身なので、工房の情報などをくれる知り合いが周囲にいないのもうなずけます。焼成窯のある貸し工房は市内でも限られています。経済的にも余裕がない彼らに安く場所を提供してあげたいと思いました。

スピードと正確さをもって着実に進めます！ まるごと元気なまちづくり

市では、総合計画に掲げるまちづくりを進めるため、部や課(または施設など)が今年度どのような政策や事業に取り組むのかを定め、年度末には目標がどれだけ達成されたかを評価する目標管理制度を導入しています。令和元年度の各部の目標をお知らせします。

※平成30年度の目標やその成果は市ホームページに掲載

問 人事課 大前 TEL 22-1394



市民健康部

市民健康部長 柳生芳憲



- 「たじみ健康ハッピープラン」の重点事業である「食生活」、「運動」、「喫煙対策」の事業推進をします。「喫煙対策」では、受動喫煙防止条例の制定に取り組みます。
- 県単位化された国民健康保険の適正な賦課・給付事務を実施します。
- 国民健康保険および後期高齢者医療の保険料収納体制を強化し、債権管理計画に掲げる目標収納率を達成します。
- 市民病院のPRを強化するとともに、市民病院と連携して医療体制の充実を図ります。
- 「おもてなしの心」をもって親切丁寧な窓口業務を実施し、市民満足度の向上を目指します。

企画部

企画部長 鈴木良平



- 第7次総合計画後期計画を策定します。
- 笠原中央公民館を核とした公共施設集約案の合意形成を図ります。
- 非常勤職員の新たな会計年度任用職員制度を策定します。
- 人財育成基本計画と次世代育成、女性活躍行動計画を統合更新します。
- 第5次職員定員適正化計画を策定します。
- 生産性向上に向けた「業務カイゼン」を全庁的に実施します。
- 避難行動要支援者名簿の「逆手挙げ方式」を検討し、方針を決定します。
- 危険空き家の所有者を調査し、指導、勧告、命令、代執行を行います。
- おりべCATVにおいて新たな市政情報の提供を行います。
- 第4次情報化計画を策定します。

経済部

経済部長 長江信行



- 高田テクノパーク開発事業を進め、優良企業の誘致を行います。
- ビジネスプランコンテストにより市内で起業する方を支援し、多治見のまちなかを元気にします。
- 観光協会と連携し、観光PR事業や着地型観光事業、インバウンド事業を行い、市内への観光誘客を進めます。
- 商工会議所、商工会などと連携し、中小企業の支援を行います。
- 農地の有効利用を進めるとともに、農業の担い手の育成を支援します。
- 陶磁器意匠研究所の3Dプリンターを活用し、タイルや飲食器の新商品開発につながるデザイン支援を行います。

総務部

総務部長 打田浩之



- 財政向上指針に沿った予算編成と健全な財政運営を推進します。
- 次期財政向上指針を策定し、財政目標値を設定します。
- 市税の適正・確実な賦課および収納率の維持向上に努めるとともに、その他の収納金についても目標収納率の達成を目指します。
- ふるさと納税や国・県の補助金等の活用により収入の確保を図ります。
- 新本庁舎建設地決定に向けた検討を進めるとともに、市有地の適正な管理・有効活用を進めます。
- 法制事務・契約事務などの確実な執行と各審査会・審議会の適正な運営を行います。

環境文化部

環境文化部長 若尾浩好



- トップアスリートのスポーツ事業を開催します。日本スポーツマスターズ、ねりんピックプレ大会を開催します。
- 星ヶ台運動公園整備計画の概略設計を行います。
- 精華公民館・本土児童館統合に向けた工事、準備を行います。
- 自治会と連携し自治組織の強化、加入促進を図ります。また、地域力向上プロジェクトの活動を支援します。
- 子どもの権利条例を見直します。
- 集合墓(合葬墓)建設に向けた設計を行います。
- 火葬場式場の利用向上のため、利用時間などを変更します。
- 民間と連携・協力し暑さ対策を進めます。

福祉部

福祉部長 富田明憲



- (仮)小泉交流センターを建設し、来年4月に開設します。
- 幼児教育・保育無償化により保護者負担を軽減します。
- 子ども未来プランの見直しを行います。
- 学習支援事業、子ども食堂への支援を強化します。
- 保育士・幼稚園教諭の働き方改革に取り組みます。
- 低所得者や子育て世帯向けのプレミアム付商品券を発行します。
- 障がい者の地域生活支援拠点の立ち上げを協議します。
- 地域包括ケアを推進し、日常生活圏域ごとの協議体を増設します。
- 認知症地域支援推進員とともに認知症対策を進めます。

議会事務局

議会事務局長 仙石浩之



- 議員定数が3名削減されました。悪影響が出ないよう、活発な議論が展開されるとともに、対話集会や議会のインターネット中継などを通して市民に開かれた市議会となるよう運営を支えます。
- 議会基本条例の改正や特別委員会の設置を通して、市議会として市の第7次総合計画後期計画策定に積極的に参画します。
- 議会内の各種手続きや慣習を見直し、議員が建設的な討論に集中できる体制づくりを支援するとともに、事務局の残業削減を図ります。

都市計画部

都市計画部長 細野道仲



- コンパクトシティの核となる多治見駅南地区の市街地再開発事業を推進し、2022年秋の完成を目指します。
- 通院や買い物などに便利な「あいのリタクシー」の普及に努めます。
- まちづくりの指針となる都市計画マスタープランおよび区域マスタープランの定期見直しを行います。
- 住宅施策の一環として、空き家・空き地バンクの充実を図るとともに空き家再生補助事業を実施します。
- (仮称)白山豊岡線および(都)羽羽小田線の概略検討を実施し、整備方針を決定します。
- 土地の境界や面積を確定する地籍調査を実施します。

監査委員事務局・ 選挙管理委員会事務局

事務局長 澤田誠代



- 4月の統一地方選挙を公正に執行します。
- 7月の参議院議員通常選挙を公正に執行します。
- 憲法改正に伴う国民投票について、調査・準備を行います。
- 市の予算が最小の経費で最大の効果を果たしているか、監査委員の業務をサポートし、厳しいチェックに努めます。
- 公平委員会・固定資産評価審査委員会の業務を適正に執行します。

建設部

建設部長 久野重徳



- 渋滞緩和・交通安全のため、若松・大藪交差点と314300(小名田)線の市道改良事業、土岐・多治見北部連絡道路事業を進めます。
- 老朽市営住宅の集約化として、高根低層団地内の移転解体を進めます。
- 浸水対策、橋梁耐震化、農業ため池耐震化など、浸水・地震・土砂など災害に対する防災事業を進めます。
- 都市基盤施設(道路・河川・公園・市営住宅など)を適正に維持管理するとともに、施設の長寿命化を進めます。
- 市民と協働して、里山整備、貴重樹木の保全活動、花かざりなどの緑化事業を進めます。

教育委員会事務局

副教育長 鈴木稔朗



- 「たじみ教育生き活きプラン」を推進します。一人一人に寄り添い、自己肯定感を高め、自立する力と共生する力を育成します。
- 小学校は6月末、中学校は9月末までに、エアコンを設置します。
- 安心・安全でおいしい給食を提供します。(仮称)食育センター建設事業を推進します。
- 教職員が活力に満ちた魅力的な姿で子どもに向き合うために、働き方改革を推進します。
- 小泉小学校校舎建設工事を推進するほか、学校施設の計画的な改修を進めます。
- 埋蔵文化財発掘調査、文化財の保護および新たな指定を実施します。

水道部

水道部長 藤井憲



- 窓口業務の一部を委託するため(仮称)多治見水道技術センター設立の調査・研究を行います。
- 下水道事業の会計処理を企業会計化し、健全で効率的な事業運営を行います。
- 水道事業の効率的な運営のため中長期財政計画および資金計画に基づく経営戦略を策定します。
- 水道水の安定供給のため滝呂台配水池の解体・建設工事を行います。
- 大規模団地内で耐震管への面整備を実施し、災害に強い水道を目指します。
- 公共下水道の整備と施設の耐震化を進めるとともに、下水処理施設を適正管理し放流水質の向上を図ります。

消防本部

消防長 加地哲



- 北消防署の建て替えについて、3カ所の建設候補地の決定を受け具体的な手続きを進めます。
- 事業所への立入検査などにより消防関係法令の違反是正を行い、火災から人命、財産を守ります。
- 外国人への対応のため、三者間同時通訳による119番多言語対応の運用を、岐阜県と協力し開始します。
- 地域防災力の中核として欠くことができない消防団の充実強化のため、消防団員の加入促進に努めます。
- 救命講習受講者毎年1万人以上を達成し、その場に居合わせた人が救命処置をできるよう救命率の向上を目指します。

会計課

会計管理者 松田真由美



- 適正な会計事務執行のため、収入および支払の厳格な審査を徹底します。
- 財務会計システムの円滑な運用のための支援を行います。
- 各課所管の備品と台帳データの適正な管理指導を実施します。
- 資金管理運用基準に基づき、歳計現金や基金の適正な運用を実施します。
- 平成30年度の資金運用実績を公表します。
- 有価証券、備品などを適正かつ安全に保管管理します。
- 平成30年度決算を適正に調製します。
- 毎月出納関係資料を作成し、監査委員に報告します。
- 10月からの指定金融機関交替に係る事務を円滑に行います。

行政



後期高齢者医療の保険証と 保険料額決定通知書を送付

8月1日から保険証を更新

現在の保険証(薄い緑色)の有効期限は7月31日(水)です。8月1日(木)からは7月中に簡易書留で送付する新しい保険証(薄い紫色)を使用してください。

後期高齢者医療保険料額決定通知書

5月31日(金)までに岐阜県の後期高齢者医療制度の被保険者となった方には、「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を7月中旬に送付します。保険料額や納付方法を確認してください。

「平成31年度後期高齢者医療保険料」が決定

保険料は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と被保険者の所得に応じて負担する「所得割額」の合計となります。今年度の保険料は平成30年中の所得を基に個人ごとに計算されます。

保険料の軽減措置

保険料の軽減のための特例措置は平成29年度から段階的に見直され、今年度も改正されます。

均等割額の軽減

被用者保険の被扶養者であった方は、加入後2年経過するまでの間に限り5割軽減となります。

所得割額の軽減

所得の少ない世帯(主に年金収入80万円以下)への「均等割額」の軽減は、9割軽減から8割軽減となります。

保険料の納め方について

保険料は、原則として年金から天引き(特別徴収)になります。年金からの天引きとならない方は、多治見市から送付する納付書や口座振替による納付となります。

※年金から天引きを希望されない場合、申請が必要

※これまで国民健康保険の保険料を口座振替にしていた方も再度、口座振替の手続きが必要

問 保険年金課 春日井、井口

TEL 23-5746

行政



国民健康保険の納付通知書と 高齢受給者証を送付

「平成31年度国民健康保険料」の納付通知書を 7月中旬に加入世帯に送付

保険料は、医療分、後期高齢者支援金分、介護分(40歳から65歳未満の方に限る)の合計額です。4月～6月分の仮算定時の保険料を差し引き、残りの額を7月～令和2年3月に月割計算して賦課します(特別徴収の方は、年金受給月に天引き)。

※納付通知書は世帯主宛てに送付(世帯主が国民健康保険に未加入でも同一世帯に加入者がいれば、世帯主宛てに納付通知書を送付)

※国民健康保険の加入、喪失手続きは、本人が市役所または地区事務所で手続きをしてください

※国民健康保険加入者全員が65歳以上75歳未満の世帯の保険料は、原則として世帯主の年金から天引き(特別徴収)。保険料の納付方法を口座振替に変更する場合は申請が必要

70歳以上75歳未満の方には新しい高齢受給者証を7月下旬に送付

保険医療機関などで診療を受けるときは、保険証とともに高齢受給者証を窓口で提示してください。

問 保険年金課 富田、遠藤、虎山

TEL 23-5746

行政



「平成31年度国民年金保険料」 の免除・納付猶予申請の受付開始

平成30年中の所得が少なく年金保険料の納付が困難な場合、申請により7月～令和2年6月の年金保険料を免除または納付猶予できます。

※申請日より2年1カ月までさかのぼって申請可
※前年度承認され、継続希望した方は手続不要

時 7月1日(月)～

持ち物

- マイナンバーが分かるものまたは年金手帳
- 身元確認証(免許証など)
- 認め印(朱肉を使うもの)
- 離職票または雇用保険受給資格者証(離職が理由の場合)

問 保険年金課 前田、加藤(佑) TEL 23-5736

講座



キャリア☆ナビ 就労・子育て相談

再就職や仕事継続、キャリアアップに向けた講座や交流会を通じて、なりたい自分を目指しませんか。岐阜県女性の活躍支援センターのキャリアカウンセラーなどが就労・子育てに関する講座(キャリア☆ナビ)と相談会を実施します。

<講座>

時 7月16日(火) 10:00~11:00

テーマ マイナスをプラスに〜気づかなかった長所を知る〜

<就労・子育て相談>

時 7月16日(火) 11:00~13:00

場 根本交流センター 1階児童センター

対 子育て中の方※子ども同伴可

講師 県女性の活躍支援センター
キャリアカウンセラー

定 10人

持ち物 筆記用具

申込方法 7月9日(火)から電話またはEメールで
※当日参加可

※個別相談は予約優先

申 暮らし人権課 水野(秀) TEL 22-1128

Email kurashi-jinken@city.tajimi.lg.jp

行政



じん肺認定者への 見舞金など支給

東濃地区じん肺対策協議会から対象となる方々に見舞金などが支給されます。

対 過去に粉じん作業に従事していた方で、次のいずれかに該当する方

①労働局から「じん肺健康管理区分管理4」の決定を受けた方

②じん肺の合併症により労災保険の給付を受けている方

③①または②に該当し、令和元年度に亡くなった方の家族

申込方法 事前に電話連絡のうえ、9月13日(金)までに申請書、同意書(窓口で配布)、「じん肺健康管理区分管理4」またはじん肺合併症であることを示す書類、印鑑を持参し窓口へ

※平成30年度までに支給を受けた方は申請不要

問 産業観光課 市野 TEL 22-1252

文化



子どものサロン& 子どもスタッフ会議

年齢や学校の違う子ども同士で多治見のまちづくりについて話をしませんか。

時 7月28日(日) 10:00~12:00

場 ヤマカまなびパーク 5階学習室

対 小学生~高校生

参加料 体験参加可

申込方法 申込書(ホームページからダウンロード可、当日記入も可)を郵送、FAXまたは窓口へ

申 問 暮らし人権課 伊藤(秀)

TEL 22-1128

FAX 25-7233

募集



子ども会議サポーター募集

たじみ子ども会議を企画・運営する「子どもスタッフ」の活動を支援するボランティアを募集します。



時 毎月第4日曜日

場 ヤマカまなびパークほか

対 18歳以上の方

※子どもの意見や主体的な活動を尊重できる方
※原則、毎月第4日曜日10:00~12:00に開催するスタッフ会議に参加できる方

申込方法 申込書(ホームページでダウンロード可)を郵送、Eメールまたは窓口へ

申 問 暮らし人権課 伊藤(秀) TEL 22-1128

Email kurashi-jinken@city.tajimi.lg.jp

講座



令和元年度 子どもの権利セミナー

基調講演「外国にルーツをもつ子への支援」と子どもの権利擁護委員平成30年度活動報告会を開催します。

時 8月1日(木) 14:00~16:00

対 18歳以上の方

場 多治見市産業文化センター 3階大会議室

講師 NPO法人可児市国際交流協会
事務局 各務眞弓氏

申込方法 7月25日(木) 17:00までに電話、Eメールまたは窓口へ

問 暮らし人権課 升田 TEL 22-1128

Email kurashi-jinken@city.tajimi.lg.jp

講座



認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人の行動や心理、対応の仕方などを学びます。

時 7月26日(金) 13:30～15:00

場 かさはら福祉センター 2階研修室

対 市内在住・在勤・在学の方

定 20人

持ち物 筆記用具

申込方法 7月19日(金)までに電話または窓口へ

申 問 笠原地域包括支援センター 松岡

TEL 45-0007

行政



介護家族交流会

排泄ケアと移動や移乗の方法について学びます。講座の後は茶話会も予定しています。

時 7月26日(金) 10:00～11:30

場 ふれあいセンター姫 2階多目的工作室

対 在宅で高齢者の介護をされている家族の方や介護経験のある方、関心のある方

申込方法 7月19日(金)までに電話または窓口へ

申 問 南姫地域包括支援センター 伊藤

TEL 20-2021

講座

Nobody's Perfect
～完璧な親なんていない～

ママが元気になる、自分に合った子育ての方法を学ぶ体験学習講座です。

時 9月6日～10月11日の金曜日

10:00～12:00 ※全6回(無料託児有)

場 バロー文化ホール、総合福祉センター

対 おおむね1歳から3歳の子どもを持つ母親(原則全回参加できる方)

講師 NPファシリテーター

定 12人

参加料 無料

申込方法 7月2日(火)から電話または窓口へ

申 NPO法人Mama's Café TEL 26-9992

問 子ども支援課 大岩 TEL 23-5958

行政



不登校を考える会

不登校についての悩みや焦りを抱えている保護者の方が集まり、親としての不安や焦りを分かち合い、語り合い、学び合う場です。

時 7月24日(水) 10:00～12:00

対 不登校に悩む保護者

場 問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

行政



チャレンジさわらび

学校に行きづらさを感じている児童生徒の皆さんと一緒に楽しむ活動です。今回は地球村の自然の中で野外活動を楽しみます。

時 7月12日(金) 10:00～14:30

対 市内在住・在学の不登校や登校しぶりの小・中学生 ※要申し込み

場 三の倉市民の里 地球村

申込方法 電話で

場 問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

行政



さわらびほっとタイム

不登校や登校しぶりについての悩みを相談、交流する会です。

時 ①7月3日(水)②7月17日(水)

受付 10:00～11:30

場 ①旭ヶ丘公民館 研修室

②笠原中央公民館 会議室2

対 不登校に悩む保護者

問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

講座

たじみ認知症サロン
さんあいカフェ

認知症の人や家族同士が、日頃の思いを自由に話せるカフェです。

時 7月24日(水) 13:30～15:00

場 総合福祉センター 3階研修室

対 認知症の人や家族、関心のある方

問 太平地域包括支援センター 伊藤

TEL 25-1135



講座



こども・やきものの創造 ワークショップ

こどもを対象にやきものの体験
学習講座を開催します。※文化庁
支援「多治見市伝統文化伝承事
業」



時 7月29日(月)、30日(火)、8月1日(木)、
2日(金)、18日(日) 14:00～16:00

※作品展は9月7日(土)、8日(日)に産業文化セ
ンター5階ロビーで開催

場 文化工房 ギャラリーヴォイス

対 小学3年～6年生

講師 ギャラリーヴォイス 職員(陶芸作家)

定 15人 ※応募多数の場合抽選

持ち物 タオル、汚れてもよい服装

申込方法 7月14日(日)16:00までに電話、FAX
または窓口へ

申 問 産業文化センター 松永

TEL 25-3111 FAX 25-3231

講座



陶製の風鈴を作ろう!

オリジナルの形の風鈴を作りませんか。型を
使って制作するので小学校低学年の子どもで
も楽しめます。

時 7月13日(土)・14日(日) 10:00～12:00

場 安土桃山陶磁の里 ヴォイス工房

対 小学生

定 各日20人

参加料 1,500円(1点)

申込方法 電話で

問 安土桃山陶磁の里ヴォイス工房 大辻

TEL 25-2233



文化



うながっぱうちわを 配布します

多治見市のPRと暑さ対策の啓
発のため、「うながっぱうちわ」を配
布します。



時 場 7月24日(水)～8月24日(土)のうち

①「4」の付く日…JR多治見駅南駅前広場

②「9」の付く日…駅北虎渓用水広場

③市内の各児童館、児童センター

※場所、時間の詳細などはホームページで

※少雨決行・荒天中止

※8月4日は夏祭りイベントで配布

※その他イベントで配布

定 各回200枚

問 産業観光課 小林、坂本 TEL 22-1250

文化



穴窯フェア写真パネル展

毎年冬に開催される安土桃山陶磁の里の穴
窯フェアの穴窯焼成風景の写真パネル展です。

時 6月28日(金)～7月10日(水) 8:00～18:00

場 駅北庁舎 1階ロビー

問 安土桃山陶磁の里ヴォイス工房 大辻

TEL 25-2233



文化



セラパーク楽々市

親子3世代で楽しめる「青空マル
シェ」、手作り作品などを多彩な商
品が並ぶ「あきんど市」、「骨董市」
などを開催します。



時 7月20日(土)・21日(日) 10:00～16:00

場 問 セラミックパークMINO 板垣

TEL 28-3200

6月から警戒レベルを付して 避難情報を発令します

警戒レベル	避難情報等
警戒レベル5	災害発生情報
警戒レベル4	避難指示(緊急)・避難勧告
警戒レベル3	避難準備・高齢者等避難開始

問 企画防災課 佐藤 TEL 22-1378

文化



絵画コンクール2019 作品募集

「みんな違っておもしろい ぼくの絵 わたしの絵 2019」の絵画を募集します。「楽しかった思い出、おとなになったらやりたいこと、大切にしているもの」など、自由に描いてください。

テーマ 「たのしく・じぶんを大切に・みんなと仲良く」

応募期間 7月10日(水)～9月4日(水)まで

対 18歳未満の方(高校3年生を含む)

申込方法 八つ切り画用紙(約39cm×27cm)の裏面に、作品の題名、氏名、園・学校名、学年を記入し、所属する園・学校へ提出、またはくらし人権課へ郵送で

※最優秀作品は、令和元年度のたじみ子どもの権利の日PRポスターに使用

※詳細はホームページで

申 問 くらし人権課 升田

〒507-8703

多治見市日ノ出町2-15

TEL 22-1128



募集



美濃焼グルメスタンプラリー 店舗募集!

4回目を迎えるグルメスタンプラリーに参加いただける店舗を募集します。

募集期間 7月1日(月)～7月16日(火)

対 美濃焼を使い、料理・デザートなどを提供している店舗

申込方法 参加申込書(ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記載のうえ、郵送または窓口へ

申 問 産業観光課 坂本 TEL 22-1250



文化



風景絵画コンクール2019 作品募集

あなたのまわりで見つけた「焼き物のある風景」を絵にしてください。

テーマ 「焼き物(器、タイル、オブジェ)のある多治見の風景」

対 市内に住んでいる小・中学生

申込方法 9月6日(金)までに八つ切り画用紙(約39cm×27cm)の作品の裏面に、題名、場所の名前、この風景を選んだ理由、学校名、学年、氏名を記入した作品票を貼って、学校を通して応募

※作品の著作権は市の所有とします

※入賞作品は、市の景観形成に関する普及啓発のための巡回展示や印刷物、ホームページなどに使用

※展示の際、作品に画鋲を刺して展示

※作品は、学校を通して返却

問 都市政策課 岡田 TEL 22-1321



講座



「たじみ景観塾」 親子寄せ植え教室

庭に木を植えたり、花を飾ったりすることも大切な風景づくりです。風景づくりの一環で、子ども寄せ植え講座を開催します。庭先に飾って、身近なところから美しい風景づくりを始めましょう。

時 8月2日(金) 10:00～12:00

場 喜多緑地公園 管理棟

対 市内の小中学生とその保護者

講師 寄せ植え華道協会会員

定 20組 **参加料** 500円(材料代)

持ち物 軍手またはビニール手袋、水分、作品持ち帰り用の袋

申込方法 7月1日(月)9:00～電話で

申 問 都市政策課 岡田 TEL 22-1321



文化



サマージャンボ宝くじなどを 発売

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

時 7月2日(火)～8月2日(金)

場 全国の宝くじ売場

問 公益財団法人 岐阜県市町村振興協会

TEL 058-277-1153

行政



創意工夫功労者賞候補の推薦について

令和2年度科学技術分野の文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞候補を岐阜県へ推薦します



- 対** 市内に勤務され次の条件全てに該当する方
- ①優れた創意工夫によって各職域における技術の改善、向上に貢献した方
 - ②令和2年4月1日時点で同一会社に継続して5年以上勤務している方
 - ③最終学歴が高等学校卒業以下の方。ただし、短大、高等専門学校、文科系の大学卒業者、就業中に夜間の大学を卒業した方は対象とする

※上記の他にも条件がありますので、詳細は問い合わせください

申込方法 7月19日(金)までに書類一式(問い合わせをいただいた方に配布)を提出

※事業所でとりまとめて提出

申 問 産業観光課 市野 TEL 22-1252

講座



やさしい日本語を学ぼう!

日本語に不慣れな外国人に、日本語教育や災害時などのさまざまな場面で使える、簡単な日本語への言い換え、書き換えを学びます。

時 7月21日(日) 13:30~15:00

受付13:00~

場 産業文化センター3階 中会議室

講師 名古屋YWCA学院日本語学校 講師
にほんご教育の八の会 山田慶江子 氏

定 40人

参加料 協会会員 無料 一般 500円

持ち物 筆記用具

申込方法 7月12日(金)までに電話で

申 問 文化スポーツ課 和田 TEL 22-1193



講座



ちょこっとまなぶ NPOカフェ「ボランティアってなんだろう?」

どなたでも気軽に参加できる勉強会。毎月テーマに沿って、一緒に楽しく学びましょう。

時 7月18日(木) 13:00~13:55

場 ヤマカまなびパーク6階 美術室

定 20人 **講師** ぎふNPOセンター スタッフ

申込方法 電話または窓口へ

申 問 市民活動交流支援センター(ぽると多治見)
香住 TEL 22-0320

文化



市民活動団体サポート事業 たじみの語り部のお話

第1話「多治見空襲」、第2話「原爆被爆者」

時 第1話 7月14日(日) 14:00~16:00

第2話 8月3日(土) 14:00~16:00

場 ヤマカまなびパーク6階 視聴覚室

定 30人 **参加料** 各回100円(高校生以下無料)

講師 第1話 吉田紀光 氏(多治見空襲の遺族が語る会)、鬼頭佳嗣 氏(『多治見空襲を知っていますか?』著者)

第2話 梅岡昭生 氏(岐阜県原爆被爆者の会)

申込方法 電話または窓口へ

申 問 市民活動交流支援センター(ぽると多治見)
香住 TEL 22-0320

文化



土で作ろうオリジナル時計

世界にたった一つの陶製オリジナル時計を作ります。

時 かたちづくり 7月6日(土)、7日(日)

色付け 7月27日(土)、28日(日)

※各作業はどちらか1日を選択

参加料 2,500円(材料代・焼成費込)

※詳細はホームページで

場 申 問 文化工房ギャラリーヴォイス 旗
TEL 23-9901



募集



モーニング婚活参加者募集

時 ①7月27日(土)、②8月4日(日)、③8月18日(日)

10:00～12:00

受付9:30～

場 GOOD DAYS COFFEE

(太平町4-50グリックリヒ・ファミリーエ1階)

対 結婚を希望する未婚の方で①35歳から44歳の方、②45歳から54歳の方、③結婚経験者または結婚経験者に理解のある方**定** 各回男女5名ずつ(応募多数の場合は抽選)**参加料** 1,000円(飲み物、お菓子代)**申込方法** 7月12日(金)までに申込用紙(ホームページからダウンロード可)を郵送(当日消印有効)、FAXまたは窓口へ**申 問** 暮らし人権課 鬼頭 〒507-8703
多治見市日ノ出町2-15

TEL 22-1134 FAX 25-7233

行政



自衛官等採用制度説明会

自衛官候補生、航空学生、防衛大学校など各種採用制度について、個別相談で説明します。

時 7月20日(土) 10:30～16:00**場** 産業文化センター 3階小会議室2**対** 自衛官候補生、航空学生、防衛大学校などを志望している方**問** 防衛省自衛隊 恵那地域事務所
なかや 仲谷 TEL 0573-26-4310

文化



「バスで行く!あつい多治見の"クールスポット"さがし大作戦!」を開催します。

路線バスを利用して、市内のクールスポットを巡ります。

対 市内の小・中学生とその保護者
※詳細は市公式ホームページで随時お知らせ**問** 都市政策課 岩下 TEL 22-1321

募集



気温一斉観測ボランティア募集

事前説明会

時 7月19日(金) 19:00～20:00**場** 本庁舎 4階会議室

一斉観測日

時 8月1日(木) 9:00～

※予備日8月8日(木) 9:00～

場 市内各所**定** 20人**申 問** 環境課 柏木 TEL 22-1175

募集



環境フェア2020(展示部門)参加団体募集

時 令和2年2月15日(土)、16日(日)
9:00～16:00**場** ヤマカまなびパーク**対** 主に市内で環境に関わる活動を行う団体や企業**展示スペース** パネル(縦120cm×横180cm)1枚と会議机1脚程度

※申し込み状況により展示スペースの変更あり

※営利や政治、宗教活動を目的とした展示不可

※申し込み多数の場合は選考

申込方法 7月26日(金)までに申込書(ホームページからダウンロードまたは窓口で配布)を環境課窓口へ**申 問** 環境課 安藤 TEL 22-1175

講座



夏休み親子エコクッキング講座

時 7月30日(火)

9:30～14:00

場 駅北庁舎 保健センター調理室**対** 小学生とその保護者**定** 10組(初参加者を優先)**持ち物** エプロン、三角巾、布巾3枚、筆記用具**申込方法** 7月1日(月)～16日(火)までに電話または窓口へ**申 問** 環境課 河地 TEL 22-1580

行政



無業状態の若者対象 就労無料相談

無業状態の若者やその保護者を対象とした個別相談を無料で開催

時 毎月第2・第4火曜日
10:00～17:00

※要予約

場 産業文化センター小会議室2

対 15～39歳までの無業状態にある若者や学校を中退した人、またはその保護者

申込方法 電話で

申 問 岐阜県若者サポートステーション

TEL 058-216-0125



講座



「絵付け体験 皿に絵を描こう」

時 8月3日(土) 13:00～15:00

場 文化財保護センター分室

対 小学生～中学生

講師 多治見陶磁器上絵加工工業協同組合

定 20人

参加料 500円(材料費)

申込方法 8月2日(金)までに電話またはEメールで

申 問 文化財保護センター 岩井

TEL 25-8633

Email hogo-cen@city.tajimi.lg.jp

文化



移動展 「染付細密画 加藤五輔」

多治見市教育委員会の所蔵品のなかから、現代の私たちをも魅了する精巧で緻密な五輔作品を紹介しします。

時 5月17日(金)～7月28日(日)
9:00～17:00(入館は16:30まで)

場 美濃焼ミュージアム

参加料 一般310円(260円)、大学生210円(150円)、高校生以下、障がい者・療育手帳を交付されている方と付添い1人は無料

※()は団体20人以上

申 問 光枝 TEL 23-1191



募集



廃棄物減量等推進審議会 委員募集

廃棄物の減量、廃棄物の適正処理などに関することを審議する委員を募集します。

対 市内在住の方 ※任期 2年間(令和元年10月1日～令和3年9月30日)

報酬 8,000円/回(1年度に2～3回審議会を開催予定)

定 1人

申込方法 7月31日(水)までに、応募理由、住所、氏名、日中に連絡が付く電話番号と、「私が考える廃棄物減量策について」を800字以内にまとめ、郵送、FAX、Eメールまたは窓口へ
※応募者多数の場合は選考

申 問 環境課 坪山 TEL 22-1580

FAX 22-1186

Email kankyo@city.tajimi.lg.jp

募集



第49回多治見まつり 出場者募集

11月3日(日・祝)開催の「多治見まつり」に出場される方を募集します。

時代行列

応募資格 市内在住、在勤、在学の18歳以上の方

募集人数 武者(男性)1人、奥方(女性)3人

パレード、大人みこし、子どもみこし

応募資格 1チーム15人以上

参加料 3,000円(パレードのみ)

※保育園、幼稚園、学校関係は無料

申込方法 7月31日(水)までに申込書(窓口で配布)と紹介写真を郵送または窓口で。

申 問 多治見まつり実行委員会事務局

〒507-0033本町5-9-1

多治見市PRセンター TEL 23-5444

募集



令和元年度 岐阜県警察官募集

第一次試験日 9月22日(日)

申込方法 7月12日(金)～8月13日(火)に申込書を警察本部警務課へ郵送または持参

※試験会場など詳細は問い合わせください

申 問 多治見警察署 警務課

TEL 22-0110

ひんやり! 小里川ダム探検 & わくわく里山ワークショップ

時 7月28日(日)、29日(月) ※荒天中止

ダム見学

① 10:00～11:00

② 13:00～14:00

転流工

① 11:30～

② 14:30～

ワークショップ(28日のみ)

10:00～15:00

定 ダム見学 各20人程度 ※先着申込順

転流工探検 各5人程度 ※当日抽選

場 申 問 小里川ダム管理支所

(恵那市山岡町田代1565-21)

TEL 0573-59-0056

FAX 0573-59-0058



文化



企画展「多治見の上絵付」江戸時代から現代までの上絵付の歴史を紹介

時 7月16日(火)～12月27日(金)

9:00～17:00 ※土・日・祝日休館

場 文化財保護センター

問 文化財保護センター 岩井 TEL 25-8633

文化



たじみえきキタビアガーデン

時 7月5日(金)～9月7日(土)までの毎週金・土

曜日 17:00～22:00 ※雨天決行、荒天中止

場 虎沢用水広場 **参加料** 入場料・席料無料

※飲食物の持ち込み不可

申込方法 日時、人数、代表者の姓名、連絡先電話番号をEメールまたは電話で

申 問 木本 TEL 090-3459-5286

Email tajimibg@gmail.com



地球村へ行こう

場 申 問 三の倉市民の里地球村

TEL 24-3212



昆虫採集&標本作り教室

午前中は虫採り、午後からは標本作りに挑戦します。

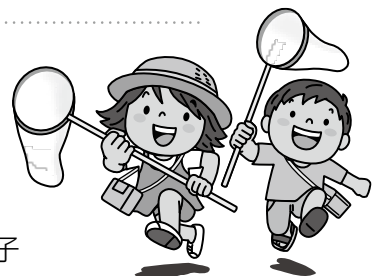
時 7月21日(日) 10:00～15:00

場 三の倉市民の里地球村 **対** 小学生(2年生以下は保護者同伴)

定 15人 **参加料** 600円

持ち物 弁当、水筒、虫取り網、虫かご、筆記用具、動きやすい服装、靴、帽子

講師 多治見昆虫会 **申込方法** 7月6日(土) 9:00～電話または窓口へ



夏休み恐竜サイエンス

化石のレプリカ作りと、本物の化石取り出しを体験します。

時 7月30日(火) 13:00～15:00

場 三の倉市民の里地球村

対 小学生 **定** 20人

参加料 500円

持ち物 汚れても良い服装

講師 渡邊寛樹氏(岐阜県博物館職員)

申込方法 7月7日(日) 9:00～電話または窓口へ



夏の工作お助け隊

自然の木の实や枝などを接着して自分だけのオリジナル作品を作ります。

時 8月7日(水) 10:00～11:30

場 三の倉市民の里地球村

対 小学生(小学2年生以下保護者同伴)

定 12人

参加料 300円

持ち物 汚れてもよい服装

申込方法 7月13日(土) 9:00～電話又は窓口へ

カモシカを見かけたら..



近年市内全域でカモシカ(ニホンカモシカ)が目撃されています。もしカモシカを見かけたら下記に注意して対応してください。

- しばらくすると帰巢本能で山へ帰っていくので近寄らず静かに様子を見守る。そっと離れる。逃げ道はふさがないようにする。
 - 犬に吠えられると興奮することがありますので、ペットがいる場合はそっと離れる。
 - カモシカの子どもがいて、親が近くにおり威嚇してくる場合があるので近づかない。
- ※人家や交通量の多い道路上など、人やカモシカに危険が及びそうな場合、文化財保護センターに連絡
- ※カモシカがケガや病気などで動けない場合や死亡している場合、文化財保護センターに連絡。近寄ったり触ったりしない
- ※多治見市以外でカモシカを発見した場合、発見した市町村の文化財担当に連絡

問 文化財保護センター TEL 25-8633



国の天然記念物<カモシカ>

第43回春日井市民納涼まつり 今年も思い出に残る夏が来る!

日本の都市公園百選に選ばれている公園で、ミュージック花火やスターマインなどの花火が次々に夜空に打ち上げられます。また、盆踊り大会や、涼やかな空間を演出する氷の彫刻・風鈴コーナーなどのイベントのほか、豊富なメニューを取り揃えた夜店も出店します。



時 7月27日(土) 18:00~20:30
(花火は19:30~20:15)

※小雨決行、荒天中止時は28日(日)順延

場 落合公園(春日井市東野町)

問 春日井市民納涼まつり実行委員会事務局
(春日井市市民生活部市民活動推進課内)
〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44
TEL 0568-85-6622
Email matsuri@city.kasugai.lg.jp

多治見市と春日井市は地域連携協定を締結し、幅広い分野で相互に連携・協力しています。この協定により、全市的催事の相互PRを実施しています。



市民伝言板

生ごみ堆肥化入門講座

米ぬかを使って生ごみを花や野菜を栽培する肥料にする方法をお伝えします。

時 7月19日(金) 13:30~15:30

場 養正公民館 大ホール

講師 小境 和久氏

定 15人

申込方法 電話または申込書(養正公民館内設置)に記載

申 問 NPO法人シニアネット多治見
ダンボールコンポスト研究会 代表 小境
TEL 090-7609-3714

第101回

全国高等学校野球選手権 岐阜大会

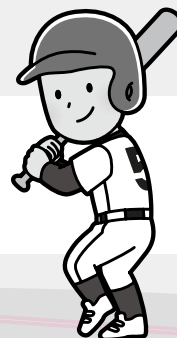
土岐市総合公園野球場から生中継します。
熱い闘いをお見逃しなく。

時 7月14日(日)、15日(月・祝)
9:50~ ※変更の場合あり

【特別番組】燃えろ!高校球児

時 7月6日(土)~12日(金)
8:30~、13:00~、19:00~

問 おりベネットワーク(株)
TEL 24-7733



多治見駅西駐車場などを閉鎖します

多治見駅南地区第一種市街地再開発事業に伴い、令和元年7月31日(水)をもって多治見駅西駐車場、多治見駅西原動機付自転車駐車場、多治見駅西自転車駐車場が利用できなくなります。また、駅前自転車駐車場も公営から市街地再開発事業組合の運営となります。

廃止となる施設を利用している方は、8月1日(木)以降は自動車は豊岡駐車場などを、原動機付自転車は

駅東原動機付自転車駐車場または豊岡駐車場などを自転車は駅前自転車駐車場などを利用してください。

また、お持ちの回数券は、7月31日(水)までに利用してください。利用しきれなかった回数券は、令和元年11月30日(土)までに駅前自転車駐車場で返金手続きをしてください。

※詳細は問い合わせください

問 駅前自転車駐車場 TEL 23-2379

土岐川観察館へ行こう



7/26 (金) ①市制80周年記念プレ事業 りばーぴあ2019 うながっぱ土岐川遊び

時 10:00～12:30

持ち物 帽子、タオル、着替え、飲物、入れ物
(持ち帰る場合)、運動靴(必ず)

7/27 (土) ②土岐川自然観察会-2 魚アブラハヤを触ってみよう

時 9:30～11:30 受付9:00～

持ち物 帽子・タオル・着替え・飲物・入れ物
(持ち帰る場合)、運動靴(必ず)

7/28 (日) ③釣るぞ！第16回多治見市子ども釣り大会

時 7月28日(日) 9:00～11:00

受付8:30～

持ち物 釣り道具(エサ含む) 入れ物・飲物・帽子

8/4 (日) ④子どもガサガサ探検隊-5 笠原川(滝呂町) 魚種ナンバー1の川でガサガサ探検だ

時 9:30～11:30 受付9:00～

持ち物 帽子、タオル、着替え、飲物、入れ物
(持ち帰る場合)、運動靴(必ず)

8/9 (金) ⑤かんさつ館講座-5 昆虫平成自然観察記

時 18:30～20:00 受付18:00～

定 20人

持ち物 筆記用具

7/31(水) 8/11(日) ⑥A バスで行く土岐川下流探検隊(藤前干潟) B バスで行く土岐川源流探検隊(恵那市夕立山)

時 A 8:30～17:00 B 8:30～16:30

※受付8:00～

内容 A 川と海の境の生き物を見よう

B 土岐川の始まりはどんなところ

持ち物 昼食、タオル、帽子、着替え、飲物、長靴、入れ物(持ち帰る場合)、運動靴(必ず)

Aのみ釣りをやる方は釣り道具

定 A 40人 B 20人

※申込多数の場合抽選

申込方法 電話で

申込期間 A 7月2日(火)～18日(木)

B 7月2日(火)～25日(木)

※発表 A 7月20日(土) B 7月27日(土)

8/18 (日) ⑦夏の工作教室 水の無い水族館作り

時 9:30～11:30 受付9:00～ 定 15人

参加料 300円(教材費) 持ち物 筆記用具

場 ②⑤⑥⑦は土岐川観察館 ①は土岐川河川敷 多治見橋付近 ③④は申込時に連絡

※詳細は申し込み時に連絡

対 ①②④⑤⑥⑦はどなたでも ③は子ども

※小学4年生以下は保護者同伴

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

申 問 土岐川観察館 TEL 21-2151

開館時間 10:00～17:00

(7月20日(土)～8月31日(土)までは10:00～18:00)